

英語研修

第3回

10日間

世界一住みやすい国で温かな人々との交流

カナダ英語研修 & クリスマスホリデーホームステイ



プログラム参加費

258,000円

旅行代金

208,000円

期間

平成30年12月26日(水)
～平成31年1月4日(金)

* 出発前日が事前研修会です。

対象・定員

中学校2年生～高校3年生
15名(最少催行5名)

研修地

ブリティッシュ・コロンビア州
ビクトリア

協力

政府認定語学学校
グローバル・ビレッジ・
イングリッシュ・センター

利用航空会社

エア・カナダ

*プログラム参加費・旅行代金の詳細は『事業概要』をご参照下さい。

現地情報

- ◆気候 季節はクリスマスらしい冬ですので、防寒着(コート・マフラー・手袋)が必要です
- ◆気温 最高気温7℃ 最低気温0℃(12月)
- ◆時差 日本が16時間進んでいます
- ◆通貨 カナダドル
- ◆概要 英国の雰囲気が色濃く、ガーデンシティと呼ばれる緑が豊かな州都です
- ◆食事 1日朝夕3食(昼はサンドイッチを作って持参、学校の近くで購入する場合は自費)
- ◆通学 スクールバスで送迎

特色

- ◆ホストファミリーは原則1家庭2名(同性で国籍の異なる生徒とホームステイもあります)
- ◆語学学校はダウンタウンに位置する便利な立地
- ◆クリスマスホリデーのお祝いや街並みが楽しめます
- ◆カーリングなど多彩なアクティビティ
- ◆通年を通じた交流開始から15年目になります

プログラム

| | | |
|----------|----|--|
| 12/25(火) | 夕方 | 事前研修会 |
| 12/26(水) | 夜 | 成田空港発(日付変更線通過/バンパー乗換) |
| | 昼 | ビクトリア空港着 |
| | 午後 | ホストファミリーとマッチング ホームステイ開始 |
| 12/27(木) | 午前 | オリエンテーション |
| | 午後 | レベル分けテスト、英語研修 ダウンタウンウォーキングツアー (クリスマスデコレーション見学) |
| 12/28(金) | 午前 | 英語研修 |
| | 午後 | ブッチャート・ガーデン見学 |
| 12/29(土) | 終日 | ビクトリア市内見学 (ビクトリア美術館等) |
| 12/30(日) | 終日 | ホストファミリーと過ごす |
| 12/31(月) | 午前 | 英語研修 |
| | 午後 | カーリング体験 |
| | 夜 | ホストファミリーと大晦日 |
| 1/1(祝) | 終日 | ホストファミリーとお正月 |
| 1/2(水) | 午前 | 英語研修 |
| | 午後 | クレイダーロック城見学 |
| 1/3(木) | 朝 | ホストファミリーとお別れ |
| | 昼 | ビクトリア空港発(バンパー乗換) |
| 1/4(金) | 夕方 | 成田空港到着、通関後解散 |

*天候によりスケジュールが変更になる可能性もあります。



体験談

青森県 高1 男子

私は英語研修に参加しました。2日目からいよいよ英語研修が始まりました。授業は1時間目が文法セッションで2時間目がカンバーセッションを行います。ランチタイムには、中南米、アジア、ヨーロッパなど世界各地から来た人達と幽霊と宗教の関係や国の文化の捉え方について話し、国や地域で異なる価値観に触れながら意見を共有したことが良い経験になりました。午後は、市内見学で街を巡りました。ブリティッシュコロンビア州の州都でもあるビクトリアの街並みはイギリスを彷彿とさせる伝統的な佇まいで、レンガ造りの家、石置の広場そして太陽を反射して輝く海と、冬の澄み渡った青空が一体となって、港の向こうに見えるビクトリア州議事堂の白い壁とエメラルドグリーン色の屋根の美しさを際立たせていました。街に向かって坂道を登っている途中港の方を見ると、ほとんどの道が港に集まってくるように作られていることに気づきました。港が街の発展に関わって来たのだらうと感心させられ、国際港として賑わっていた昔に思いを馳せました。ビクトリア市内では多くの異なった人種の人たちが暮らしていました。今回の最も大きな収穫は、教科書の知識でしかなかった「多文化共生社会」を直に体験することで、知識が初めて血肉になったことでした。日本人の私が道を尋ねた時も親切に答えてくれ、人種への偏見がない居心地の良さを感じました。文化の面でも、先住民の独自の言語を後世に残そうと保護をし、トーテムポールなどの文化財の保存にも力を入れていました。このような互いを認め合い、受け入れ、尊敬するというカナダの政策は、人種差別や偏見を無くし、より良い世界を作るための将来へのロールモデルになると感じました。ビクトリアで学んだこと、見たこと、感じたことは全て本当に有意義な体験でした。このような機会を得られたことに感謝して、将来の自分の夢へ向かって頑張っていきます。